

【国】第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画 (令和 5 ～ 9 年度)

基本の方針

急激に変化する時代において、必要とされる資質・能力を育む上で、読解力や想像力、思考力、表現力等を養う読書活動の推進は不可欠であり、全ての子どもたちが読書活動の恩恵を受けられるよう、社会全体で子どもの読書活動を推進する。

【県】第 3 次秋田県読書活動推進計画 (令和 3 ～ 7 年度)

基本目標 生涯にわたって読書に親しみ、心豊かに

読書は習慣付けが重要であることから、特に子どもの読書活動を積極的に推進する。

【市町村】子ども読書活動推進計画 (全25市町村で策定済)

【県】～大変革の時代～新秋田元気創造プラン (令和 4 ～ 7 年度)

戦略 6 教育・人づくり戦略

目指す姿 6 生涯にわたり学び続けられる環境の構築

①多様な学びの場づくり

- ・中高生を対象とした読書イベント等による読書の魅力発信等
- ・児童生徒の読書活動等の充実に向けた学校図書館の機能強化への支援
- ・県民の読書ニーズに対応できる県民のサービスの強化

【県】第 3 期あきたの教育振興に関する基本計画 (令和 2 ～ 6 年度)

基本方向 6 地域を元気にする住民参加の学びの場と芸術・文化に親しむ機会をつくります

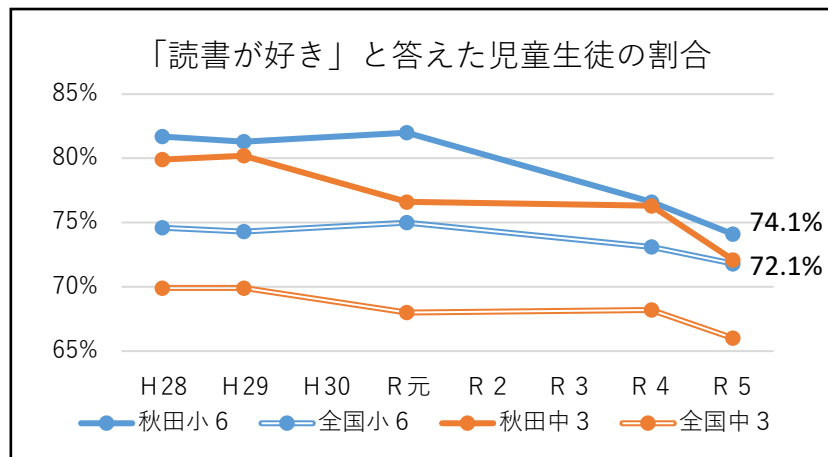
(1) 多様な学びの場づくりと学びを生かした地域づくりの推進

② 生涯を通じた読書活動の推進

県民が生涯にわたって読書に親しむことができるよう読書習慣の形成に向けた取組や、読書環境の整備・充実を図ります。

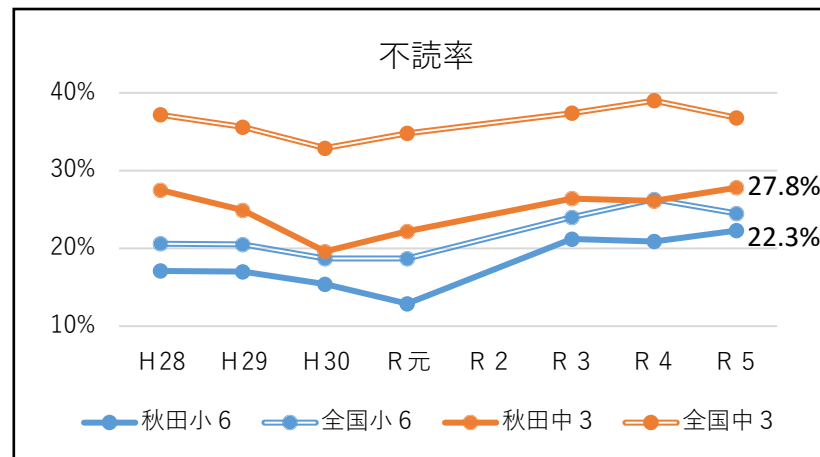
秋田県の子どもの現状

- ・全国よりも「読書が好き」と答えた児童生徒の割合が高い。
- ・全国よりも不読率は低い傾向にある。



※全国学力・学習状況調査 (文部科学省)

「読書が好き・どちらかといえば好き」と回答した児童・生徒



※全国学力・学習状況調査 (文部科学省)

「月曜～金曜、授業時間以外で読書をしない」と回答した児童・生徒

子どもの読書の推進における具体的な取組

秋田県教育委員会

未就学児

小学校

中学校

高等学校

特別支援学校

学校



令和6年度読み聞かせボランティア養成講座の様子

・県内の多くの小中学校で全校一斉読書を実施

→小学校99%（189学校中187校）うち始業前実施校は55校
中学校94%（108学校中101校）うち始業前実施校は69校

・図書館活性化モデル校

→令和6年度14校

・「読書活動に関する調査」を実施（毎年4月）

・図書館利用ガイダンス

・行事や季節に応じた本のコーナー設置

・図書委員によるお薦め本ポップの作成・掲示

・読み聞かせ絵本を題材にした動画制作

等

生涯学習課

・読み聞かせボランティア養成講座（平成29年度～）

→高校生から一般の方を対象に、地域や学校等で活動する読み聞かせボランティアを養成する講座を実施

・中学生・高校生ビブリオバトル大会（平成26年度～）

→「人を通して本を知る。本を通して人を知る」（ビブリオバトル公式サイトのカッチコピー）のもと、本の紹介コミュニケーションゲームを実施

・学校図書館活性化支援（平成28年度～）

→学校図書館担当教職員を対象に、読書活動指導監等の担当職員が学校を訪問し、環境整備や児童生徒の読書活動の支援について助言等を行う（実績：令和5年度27校、令和6年度16校）

県立図書館

・乳幼児から高齢者まで多様な読書ニーズに対応した図書資料の充実

・地域の読書環境の充実に向けた市町村立図書館等への支援、子ども達の読書習慣の形成に向けた学校図書館への支援

・テーマ別図書セットの貸出（平成19年度～）

→未就学児・小中学校に対しては市町村立図書館等を経由して貸出、高等学校・特別支援学校に対しては県立図書館から直接貸出



テーマ別図書セットの例（読むハローワーク）



令和5年度 中学生・高校生ビブリオバトル大会（県大会）の様子